



本木勝利議員

環境施策は極めて重要

町長 環境へ負荷の少ない町を目指す

■環境対策に責任を

本木 第5次白鷹町総合計画でCO₂対策も含め環境対策を重視させることは、大事なことだと思いますがいかがですか。

町長 環境基本計画や省エネルギービジョンに基づきながら環境への負荷の少ない町を目指し、白鷹町美しい郷づくり推進会議を中心に省エネルギー対策、ごみのリサイクル・減量化に向けた啓発や実践活動をすすめていきます。

■文化的資源は町民の誇り

本木 先人が積み重ねてきた歴史、文化を学び保存することは、まちづくりの豊かさや深さを形づくるものです。町長はどう考えますか。

町長 文化財に国1件、県6件、町34件が指定され、ほかにも貴重な歴史的、伝統的な文化資源を受け継いできていると認識しています。町をアピールし、価値を高めていくための資源と

して活用するとともに、町民の誇りにつながるものと認識しています。

■資料館の建設は

本木 第4次総合計画で「文化の杜」構想の一環として歴史資料館を整備するとした文化財保護推進事業計画の進捗よく状況を伺います。また、第5次総合計画で歴史資料館を建設するのはいかがでしょうか。

教育次長 文化財保護推進事業計画では歴史資料館の整備を前提とした内容、構成となっています。男女共同参画センターを核とした整備を検討してきましたが、諸事情により資料館の建設めどが立たなかったものです。

町長 今ある公共施設の再配置を検討し、そこに一時的であっても皆様にご覧いただけるような保存の在り方を検討していきます。

■省エネビジョン

本木 飯豊町中津川の木質ペレット工場、川西町フレンドリープラザの雪冷房、長井市のレインボープランなど住民が主体的に取り組む環境プロジェクトがあります。エネルギー対策、あるいは新しい事業の展開などをどのように考えているか伺います。

町長 省エネ、エコということを含頭に置きながら、例えば太陽エネルギーをどう使うのか、水路を活用したミニ水力発電などの可能性について調査をすすめながら間違いない方向性を探っていききたいと思っています。

■目指す地域づくり

本木 川西町吉島地区では、地域づくりのなかで環境衛生部会、福祉部会、教育部会などを柱とした住民の自治組織NPO法人があります。町長がすめようとしている地域づくり、地域主権とはどんなことか伺います。

町長 必ず必要となってくるのは、人材でありリーダーです。リーダーの育成や地域の方々との信頼をどうつくり上げるかがこれからの一番大切な部分と認識しています。



白鷹町省エネルギービジョン